

令和7年度 学校だより（令和8年3月9日発行）



北海道美唄尚栄高等学校

〒072-0024美唄市西1条南6丁目1番1号

Tel & Fax 0126 64 2277(事務室/FAX)

0126-64-2275(職員室)

URL <http://www.b-shoei.hokkaido.c.ed.jp/>

E mail:b-shoei-z0@hokkaido.c.ed.jp

『卒業おめでとう』

校 長 日 下 剛

保護者等の皆様並びに美唄地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただいておりますことに心より感謝申し上げます。また、本校の良きサポーターとして、授業や各種行事において御支援を賜り、生徒一人ひとりの成長につながる教育活動を展開できますことに感謝申し上げます。今後も変わらない応援をしていただけますと幸いに存じます。よろしく願いいたします。

3年次生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。高校受験によって、幼稚園、小学校、中学校をとおして長くお付き合いしてきた友達と離ればなれになり、新たな仲間と本校で高校生活をスタートさせた日から丸3年、今ここに節目の時を迎えます。手にする卒業証書には、一日一日を積み重ねた3年、1095日に一人ひとりが主役と脇役で歩んできた人生のドラマが記されています。そのドラマは楽しく笑いに包まれるものばかりではなく、涙したり悩んだり、友との関係に躓き、一人で乗り越えてきたこと、仲間の言葉で立ち上がり、保護者等の思いを受け止めて通学し、不安を抱えて生徒玄関を歩いたこと…簡単な言葉では語れないものの方が多いはずですが、でも、その一つひとつが今のあなたを形作ったのは間違いありません。皆さん一人ひとりの歩みに心から敬意を表します。

私が担任として5度生徒と保護者等の方と向き合ったとき、「生まれ育った環境が異なり、考えの違う人間が集う場所には必ず衝突があり、仲良くなったり離れたり、泣いたり笑ったりのドラマチックな展開が繰り返されます。人が集まるところに何も無いということはあり得ません。ここにいる一人ひとりが主役で毎日主役は入れ替わります。主役以外は全員脇役です。そのドラマを3年の時をかけて全員で見ます。そして、ドラマの善し悪しを全員で考えます。私がおのれを取りをしますのですべて私に任せてください」このように宣言したことを覚えています。3年後、生徒は大きく成長し、私自身も成長を感じることができました。卒業は、別れる寂しさもありますが、一人ひとりの確かな成長を感じることができる特別で幸せな節目であると思っています。

今日ここに高校の課程を修了し、高校のドラマは幕を閉じますが、次なるステージでドラマの主人公となる皆さんのこれからの人生に幸多からんことを心より願っております。

さて、入学年度となった令和5年度(2023年度)の出来事を記載します。①新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が、季節性インフルエンザと同じ類に引き下げ。②「Chat(チャット)GPT」をはじめとする生成AI(人工知能)の高度化と普及が急速に進む。日本企業でも文書の作成や要約など、業務効率化を目的とした導入が相次ぐ。③陸上の世界選手権バドミントン大会で、女子やり投げの北口榛花選手が初優勝の金メダル。④米大リーグの大谷翔平選手が史上初の2年連続「2桁勝利、2桁本塁打」をマーク。日本選手初の44本塁打で本塁打王も獲得し、ア・リーグの最優秀選手(MVP)を受賞。⑤将棋の藤井聡太氏が史上初の8大タイトル独占を達成。人物に目を向けて見ると、世界を舞台に若者が台頭し、国民がその活躍に勇気づけられた – そのような年でした。その若者が残したたくさんの言葉の中から、考えさせられた言葉をひとつ拾い上げてみました。

北口榛花選手「世界で一番飛ばせるようになるには、世界で一番飛ばしたことがある選手がいる国で習った方が早いと思って、チェコに行きたいと思ったんです」

大谷翔平選手「誰しもができるところでやっても何の得にもならない」

藤井聡太氏「人間では思いつかないような手を示すこともあります。でもそれを拒絶するのではなくて、その手の意味を自分なりに考えることが必要」 私たちがこれからの人生を送る上で、何かを掴むきっかけになる言葉のような気がします。それぞれ目指すところは違っても、どのような心持ちで向き合い、どのように歩みを進めるか – 皆さんと近い、お姉さんお兄

さんの世代にあたる方の言葉です。言葉だけではなく自ら実践し結果を残した上での言葉です。なるほど、そうだよ、と言葉が素直に心に入ってくるのではないのでしょうか。

保護者等の皆様におかれましては、今日まで深い愛情をもってお子様を育ててこられ、立派に成長されたその姿に感慨もひとしおかと存じます。改めてお祝いを申し上げますとともに、これまでの本校への多大なる御理解と御協力を賜りましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



<http://www.b-shoei.hokkaido-c.ed.jp/>

(学校ホームページ 左側)

https://www.instagram.com/bibai_shoei_highschool/ (学校 Instagram 中央)

<https://b-shoei-hs.note.jp/> (学校公式 note 右側)

第 15 回卒業証書授与式

3月1日(日)、卒業証書授与式が挙行されました。

1 組 藤野雅省先生、2組 新堂龍二先生の呼名の中、日下校長から 58 名の生徒に卒業証書が授与されました。三年間、勉強に、部活動に、学校行事に、一生懸命取り組んできた生徒たちでした。

ご家族の皆様、本当におめでとうございます。



3月行事予定	
3月1日(日)	卒業式
3月2日(月)	振替休日
3月3日(火)	(検査場設営)
3月4日(水)	(学力検査日)
3月5日(木)	(面接日)
3月6日(金)	(採点日)・第3回学校評議員会
3月9日(月)	身だしなみ点検(頭髪・服装)
3月10日(火)	個人写真撮影(2年次) 出前技術講座(対Ⅱ2年次)
3月11日(水)	個人写真撮影(1年次)
3月12日(木)	個人写真撮影(1年次) 一斉面接指導(2年次)
3月17日(火)	出前技術講座(対Ⅱ2年次)
3月19日(木)	第2回PTA文体合同役員会
3月24日(火)	終業式・離任式
3月25日(水)	年度末休業(~3/31)

学習成果発表会 1/20(火)

1月20日(火)、今年度の3年生が1年間かけて取り組んできた研究活動について、来賓の方々もお招きして本校体育館で発表を行いました。



卒業式関連のお知らせ

本校PTA通信「大夢」に令和7年度卒業生代表 佐々木君の「卒業式答辞」を掲載しております。合わせてご覧ください。

校内職業説明会 2/24(火)

2月24日(火)に校内職業説明会が行われました。市役所の支援を受け、1、2年次生を対象に今年度は14の地元企業・事業所の方に来校いただき、それぞれの職業や業務内容について説明を受けました。生徒達は20分毎に自分の関心のある4つの事業所をまわり熱心に話を聞いており、今後の進路活動に対する意識を向上させてくれたものと思います。お忙しい中、御協力くださいました企業・事業所の皆様、ありがとうございました。